

株式会社中温

FNR野菜専用ケーサーの導入による経営改善

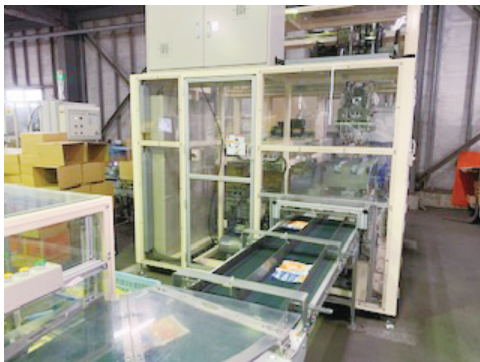
受注が拡大している「FNR野菜（野菜水煮）」の製造段階において、ボトルネックとなっている箱詰め梱包作業を自動化し、生産性の向上による売上高の伸展を目指す。

事業取組みの経緯

栗やタケノコ等の農産物の加工品を主体に、農産物チルド製品など顧客ニーズに合わせて幅広い加工品を製造してきた。平成25年より、「FNR野菜」（根菜類をカットして茹でた野菜で、風味が優れているほか調理に用いることも簡易で、加えて常温でも4ヶ月間保存が可能）の製造を開始し、大手量販店を中心に大きな反響を得て製造依頼は増加を続けている。しかし、人材不足により製造量の増加が難しい状態に陥り、特に、全て手作業で行っていた箱詰め梱包作業の能力向上が課題であった。

実施内容

箱詰め梱包作業の自動化装置「ケーサー」を導入した。野菜の形状が凸凹でいびつであるため、従来は、手作業による箱詰作業しかできなかったが、ロボット技術を活用した同装置の導入により梱包作業の自動化が実現した。また、IoTを活用し、箱詰め梱包作業の製造日報の自動化とケーサーからの情報を監視し、遠隔保守を実施した。



事業取組みの成果

全て手作業で行っていた箱詰め及び梱包作業を自動化できたことで作業人員が半減した。また、人員の配置転換を行い、他ラインでの人員不足が補えたほか、IoTの活用によってリアルタイムでの故障の発見及び修理も可能となったなど、製造能力の向上だけでなく品質管理面の強化やコスト削減にも繋がった。

今後の活動予定

FNR野菜の受注増加によって売上規模を拡大していくほか、FNR野菜製造向けの第二工場の新設も計画している。第二工場では今回導入したケーサーを更に改良するほか、今回の事例を通じて得た知識及び経験を生かして他工程においても自動化を図り、従業員の作業負担軽減と製造効率の改善、製造能力の向上を実現し、先進的な工場を目指す。

株式会社中温

- 代表者／代表取締役 大澤 邦夫
- 本社住所／〒790-0036 愛媛県松山市小栗1-2-28
- TEL／089-943-5211 ■FAX／089-941-8026
- URL／<http://www.chuon.co.jp/>
- 設立年月日／昭和31年1月24日
- 資本金額／1,000万円
- 従業員数／106名
- 業 種／農産物加工品製造
- 事業拠点／本社工場 愛媛県松山市小栗1-2-28
津吉工場 愛媛県松山市津吉町1217

企業概要

栗(甘露煮や水煮、渋皮煮、渋皮ペースト、栗きんとん等の缶詰、瓶詰、チルド品、渋皮ポリフェノール等)を主体に、タケノコ、ジャガイモ、蓮根、人参、ゴボウ、大根、里芋、タマネギ等の加工品を製造販売している。OEM製造を主体としており、大手食品卸業者やメーカー、量販店からの依頼に応じた製品を製造している。なお、本社工場及び津吉工場での自社製造を基本としている。

主要取引先

食品卸業者、食品メーカー、大手量販店

主要商品



得意先のニーズに応じた受託製品を製造しており、商品構成は150種にも及ぶ。



FNR 国産野菜 ミックスシリーズ
玉ねぎ・大根・ゴボウ・人参・じゃがいも等、幅広く取り扱っている。

主要設備

レトルト殺菌機、FNR製造ライン、ケーサーほか各種食品加工製造設備一式

担当者	専務取締役 大澤 寿美子
連絡先	089-943-5211
連絡先E-mail	sumiko_osawa@chuon.co.jp